



# いけだ 池田まき



全日本自治団体  
労働組合北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 佐々木直人

家庭版

衆議院  
北海道5区

札幌市厚別区  
江別市・千歳市  
恵庭市・北広島市  
石狩市・当別町  
新篠津村

自治労北海道本部は、  
「池田まき」さんを推せんしています

4月24日(日)投開票日(期日前投票は4月13日(水)から)  
衆議院北海道5区補選

ふつうの人から豊かになる



シングルマザーとして二人の子どもを育てましたが、  
毎日が苦勞の連続でした。頼れる人もなく、  
女性が子どもを抱えてひとり働く、差別やハンディにも苦しみました。  
でも、その頃の経験のおかげで、つらい立場に置かれた人の気持ちを  
痛いほど感じるようになり、福祉の現場で働きながら、  
もっといい政策をつくりたいと思うまでになりました。  
置いてきぼりにされる人をつくらないこと、  
政治に切り捨てられていく人をつくらないこと。  
一生懸命に生きる国民一人ひとりから豊かになっていく。  
私はそういう社会をめざしたいと思います。

Profile

池田まき Maki Ikeda

1972年5月24日、東京都生まれ。息子が2人。  
北海道大学公共政策大学院修了／北大公共政策大学院公共政策研究センター研究員／  
社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士などの資格を持つ。東京都板橋区役所福祉  
事務所に14年間勤めたのち、フリーのソーシャルワーカーとして活躍。元内閣官房  
地域活性化伝道師であり、地域おこしのスペシャリストとしても活躍中。

「誰ひとり置いてきぼりにしない社会づくり」を、「誰もが安心して暮らせる社会をつくる」

## 池田まき 5つの政策!

- 1 誰ひとり置いてきぼりにしない社会づくり
- 2 地域のタカラを地域のチカラに
- 3 TPP議論の大前提は情報開示
- 4 原子力に依存しない社会をつくる
- 5 安全保障関連法を廃止し平和と民主主義を守る

# 池田まきの決意～ 北海道5区から日本を変える

安倍政権は昨年9月の安全保障法制の強行採決により、日本人が守り続けてきた「二度と戦争をしてはならない」という想いを踏みにじりました。安全保障法制の成立は、日本が戦争をする国になることを意味します。日本がそんな国になってしまわないために、立憲主義を回復し、憲法違反の安全保障法制を廃止しなければなりません。

飢餓、貧困、格差、紛争、難民、テロ。日本が抱える課題は山積しています。強いものによる、強いものたちのための政治が、こうした問題を深刻化させています。

権力の暴走を止めるためには、声なき声をよく聞き、政治に反映させなくてはなりません。

「誰ひとり、置いてきぼりにしない」  
「誰もが安心して暮らせる社会をつくる」

池田まきは、それをモットーに福祉の現場で既成概念にとらわれず、行動を起こしてきました。

池田まきは、北海道5区から日本を変えるため、平和・いのち、暮らしを守るたたかいに挑みます!

池田まきの活動はホームページとFacebookでチェックしよう!

◆ホームページ <http://ikemaki.jp/>

◆Facebook <https://www.facebook.com/ikemakinetai/>

検索